

鹿児島市A I オンデマンド交通実証実験 事業計画（案）について
（道路運送法第21条許可申請関係）

1. 目的

本市では、公共交通不便地における日常生活の交通手段を確保するため運行している「あいばす」について、利用者数が少ないなどの課題があることから、A I 技術による最適な運行ルートを選択、配車を行う乗合輸送サービスを有したオンデマンド交通の実証実験を行い、地域の実情に応じた新たな交通手段の導入可能性について検証するもの。

2. 運行計画（案）

- (1) 事業名
予約型乗合交通「チョイソコかごしま」
- (2) 事業形態
道路運送法第21条による実証実験
- (3) 運行形態
区域運行
- (4) 運行事業者
鹿児島第一交通株式会社
- (5) システム運用
本実験におけるA I オンデマンド交通システム運用は、トヨタカローラ鹿児島株式会社が行う。
- (6) 運行方法
ミーティングポイント（以下、「MP」という）方式とし、公共交通不便地内MPと目的地MP間の移動又は公共交通不便地内MP間の移動を対象とする。運行経路は、A I 技術により指示された運行経路等とし、予約があったMP間を運行する。運行便数は予約に応じて運行し、設定しない。
- (7) 運行車両
特定大型車（ハイエース）（乗車定員8名 ※運転手除く。）
※折りたたみ式車いすでの乗車が可能（乗車の際には介助者の同乗が必要）

【車両イメージ】

・ 外観



・ 内観



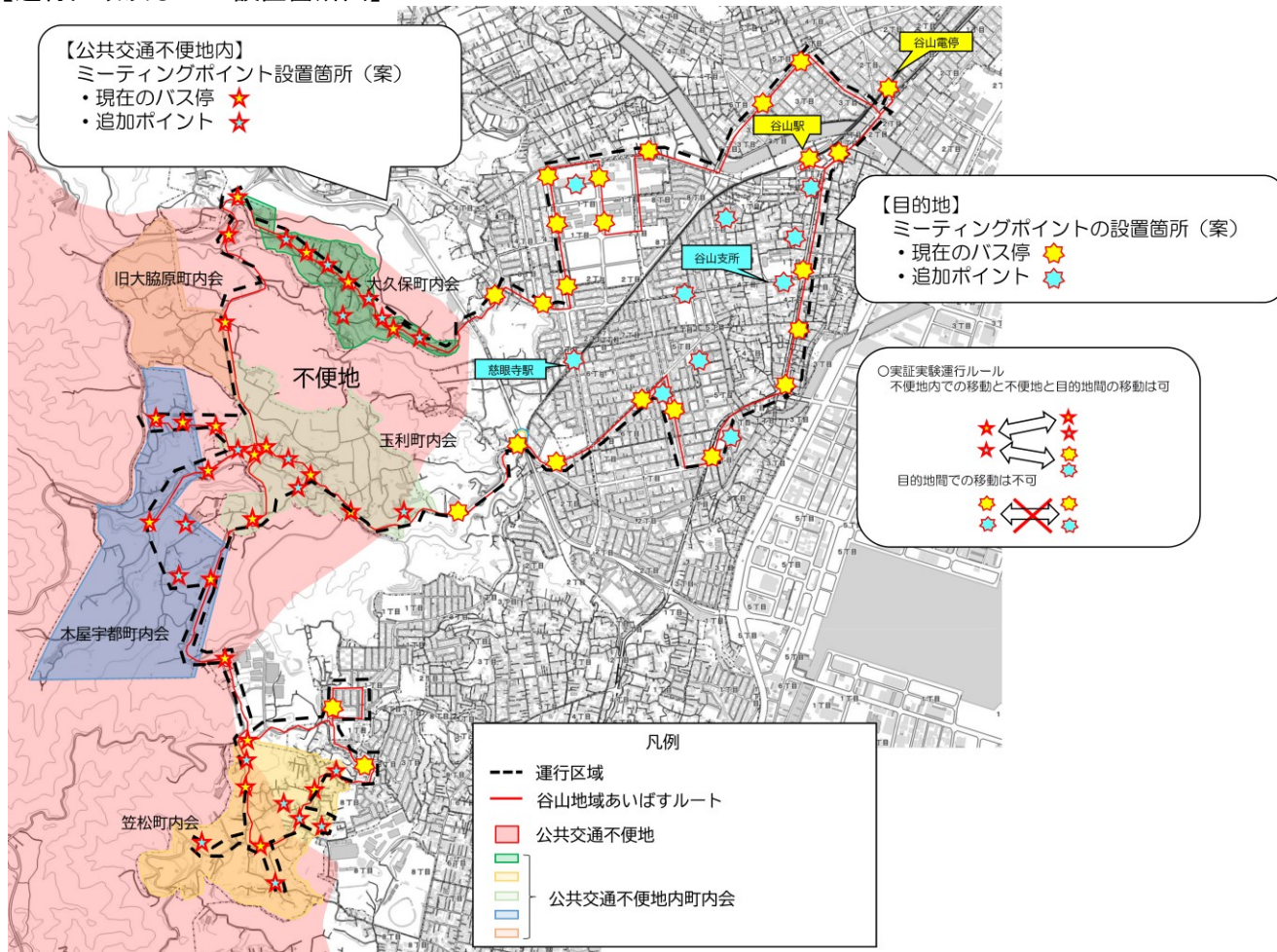
(8) 運行区域・MP

① 運行区域：谷山地域あいばす運行エリア周辺

② MP

- ・公共交通不便地内：現在のあいばすバス停に加え、周辺の住居の状況や地域の要望を踏まえ設定
- ・目的地：現在のあいばすバス停に加え、慈眼寺駅や生活利便施設等を設定

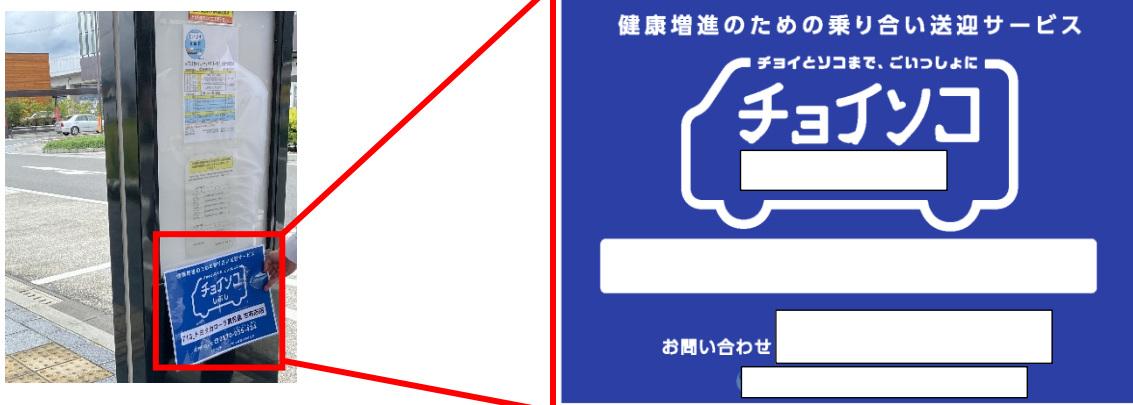
【運行区域及びMP設置箇所図】



※MPは、関係者等との協議により一部変更となる可能性あり。

※MPの詳細はP 4～6 参照

【MPのイメージ】



(9) 運行期間

令和5年11月20日～同6年1月31日（ただし、12月31日～1月3日を除く。）

(10) 運行日及び運行時間

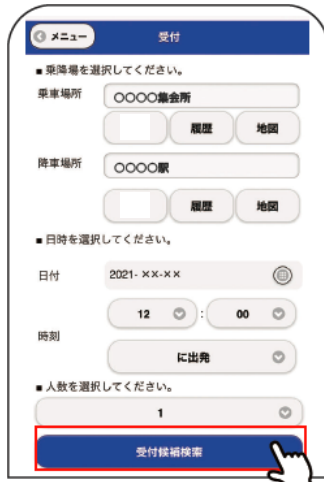
- ・ 運行日 月曜日～土曜日
- ・ 運行時間 9時～17時

(11) 乗車受付方法（事前の会員登録が必要）

○コールセンターへの電話又はインターネットで受付

- ・ 電話予約受付：8時～17時
- ・ インターネット予約受付：24時間受付
- ・ 予約可能期間：利用希望日の2週間前～利用希望日時の30分前まで

【インターネット予約受付画面イメージ】



ログイン後、乗車場所、降車場所、利用日時、利用人数等を入力すると受付候補が表示される。
※インターネット予約受付画面は開発中のため変更となる可能性あり。

(12) 運賃

無料（利用者の負担なし）

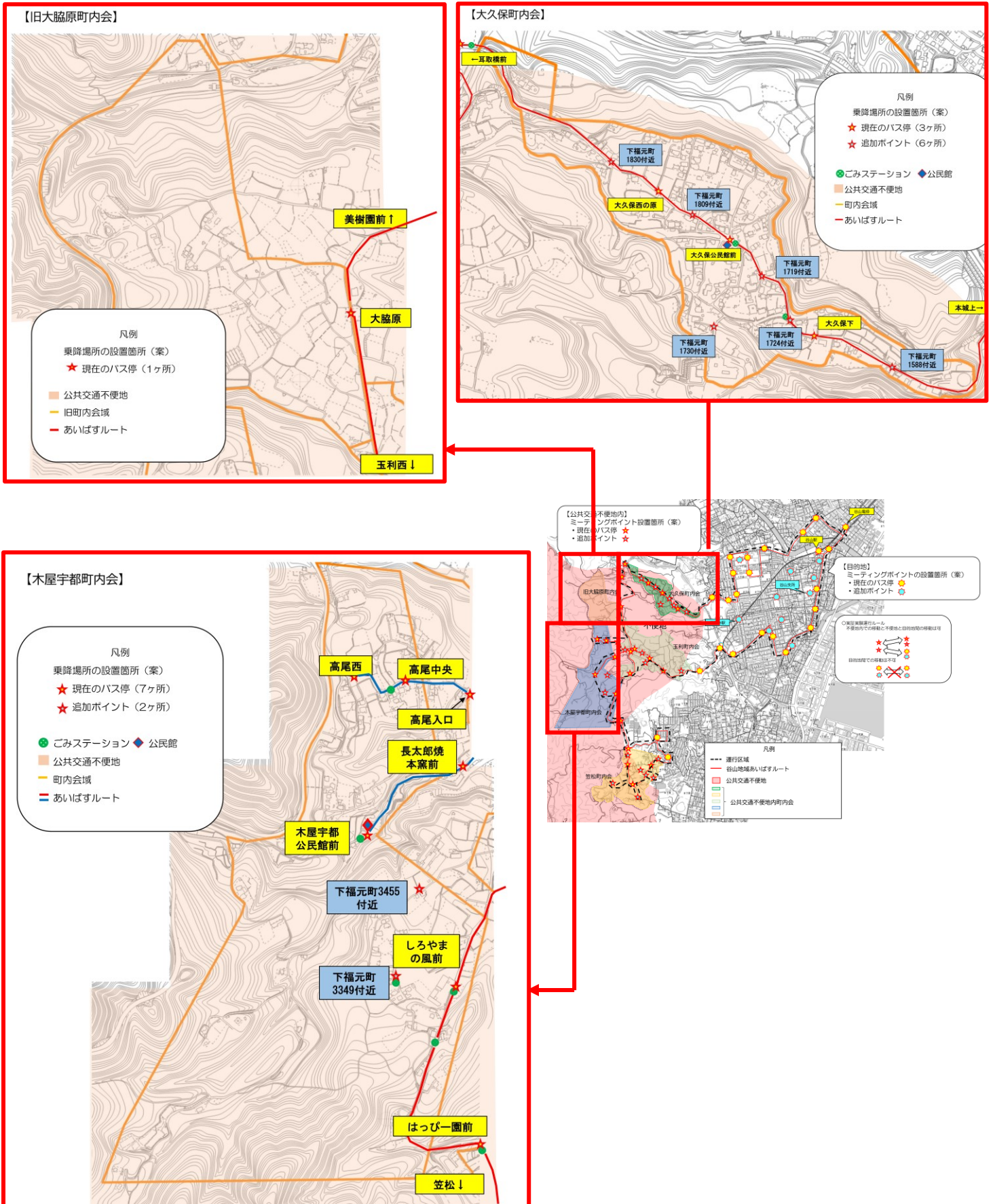
(13) その他

実証実験期間中も「あいばす」は運行を継続する。

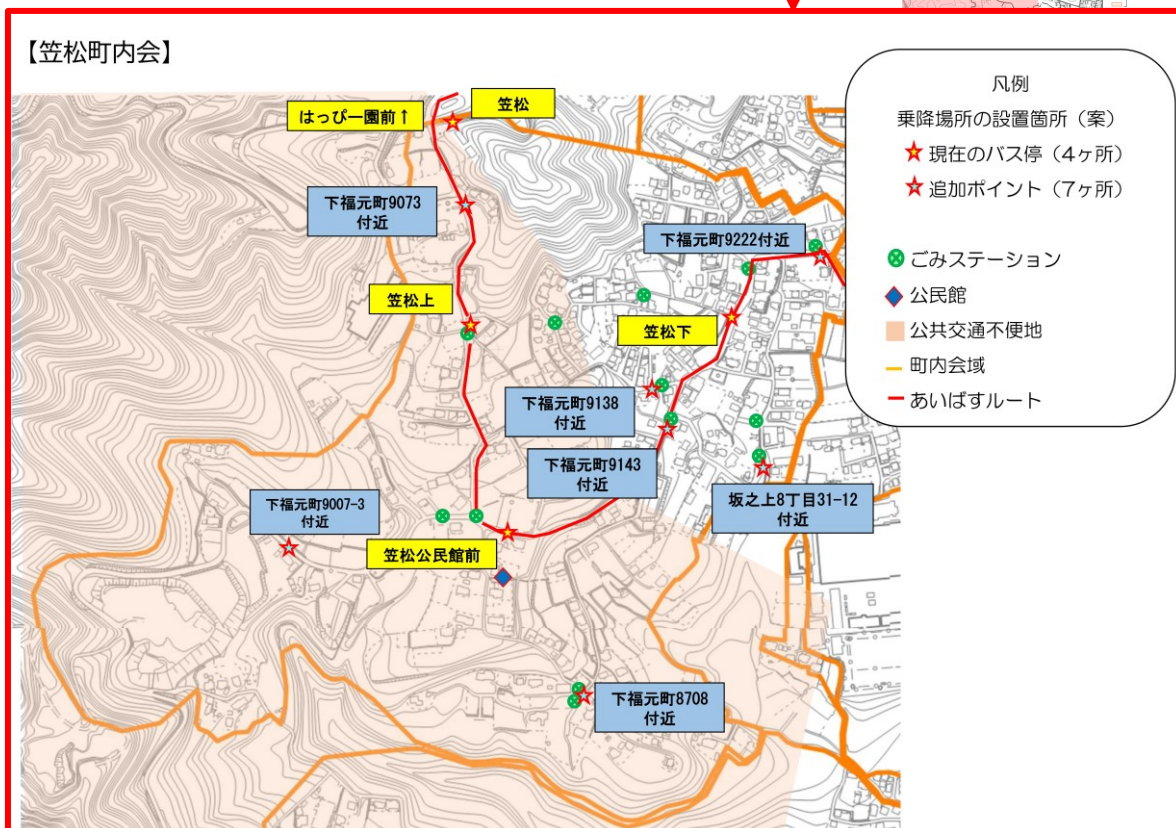
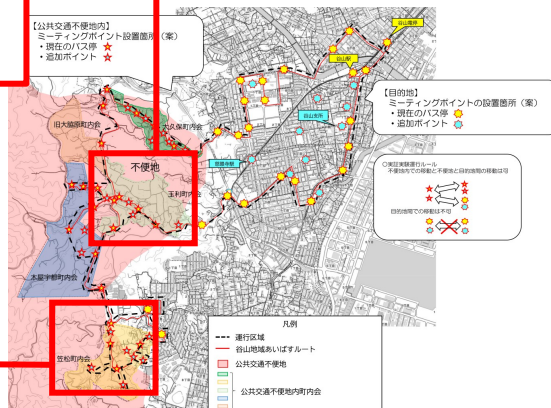
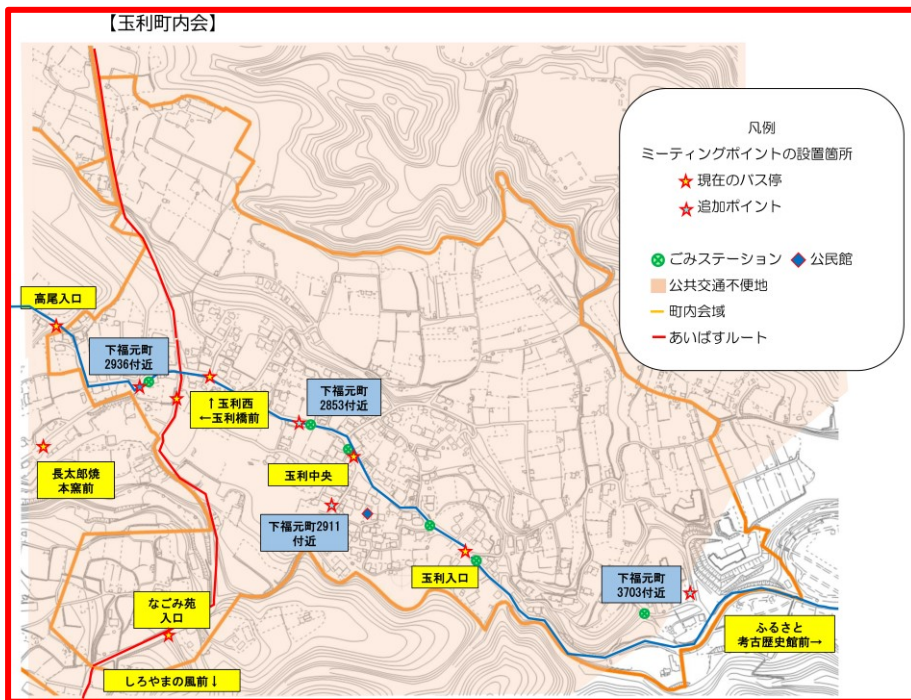
3. 実証実験スケジュール

項目	R5年度						R6年度
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
AIオンデマンド交通 実証実験 (システム)	実証実験の準備作業		実証実験(11/20~1/31)				
AIオンデマンド交通 実証実験 (運行业務)	・車両及び乗務員の確保等 ・道路運送法第21条の手続き		運行業務				実証実験結果の分析・ 6年度実験計画の策定等
地元町内会 (5町内会)	【町内会へ】 利用方法説明・ 利用登録サポート		【利用促進】 ・アンケート調査 ・市広報紙掲載 ・市SNSによる広報 など				

【参考1】MP詳細図（公共交通不便地：大久保町内会、旧大脇原町内会、木屋宇都町内会）



【参考2】MP詳細図（公共交通不便地：玉利町内会、笠松町内会）

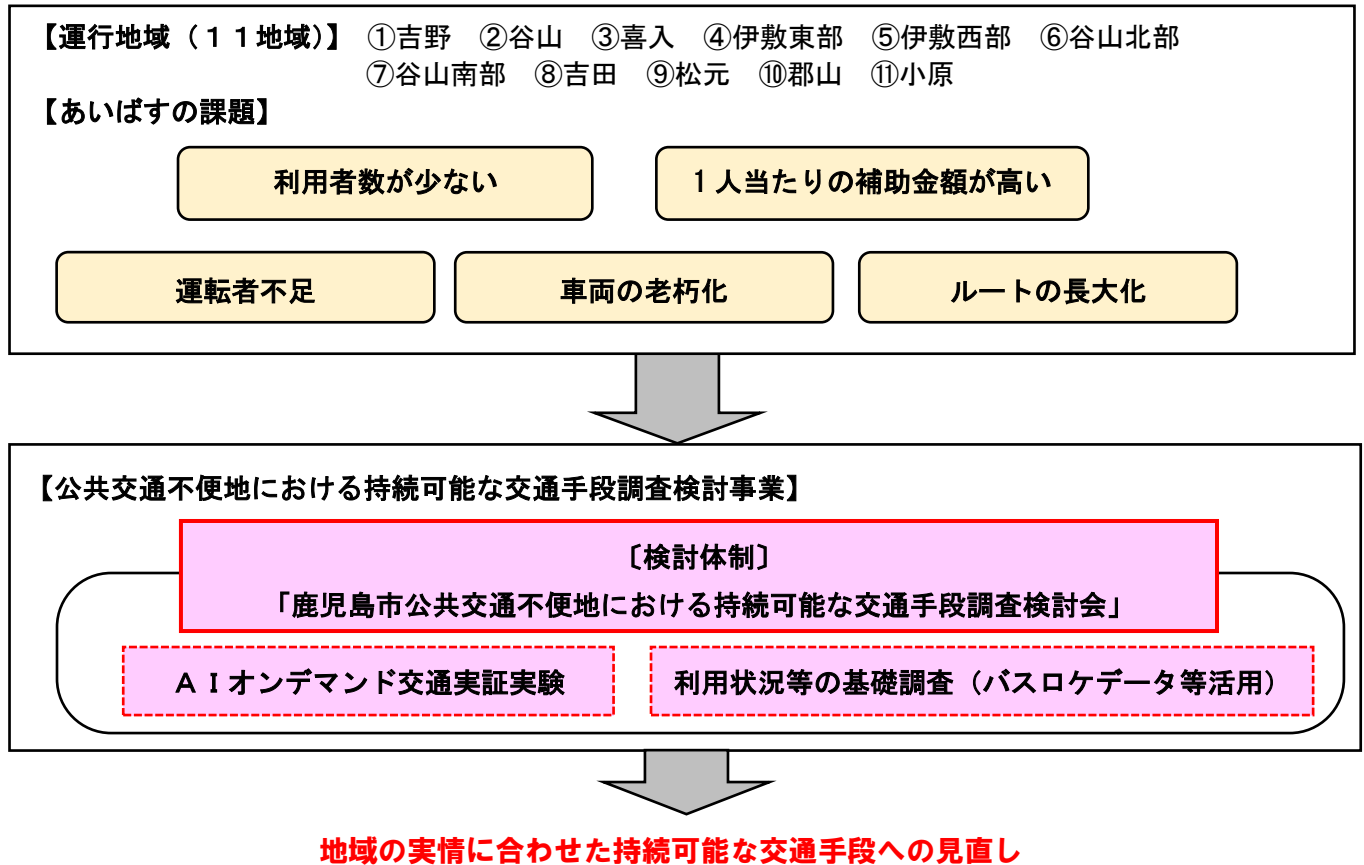


【参考 4】公共交通不便地における持続可能な交通手段調査検討事業

(1) 事業の目的

公共交通不便地における日常生活の交通手段を確保するため運行しているコミュニティバス「あいばす」等について、利用者数の少ない便があるなど課題等があることから、地域の実情に合わせた持続可能な交通手段となるよう調査検討を行う。

《事業のイメージ》



(2) 事業全体スケジュール

年度	R5年度	R6年度	R7年度
業務内容	「公共交通不便地における持続可能な交通手段調査検討会」等による調査検討・協議		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ AI オンデマンド交通実証実験（無償） ・ バスロケデータ等を活用した利用者の移動特性等の分析 ・ 利用者アンケート調査 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ AI オンデマンド交通実証実験（有償） ・ 公共交通不便地の住民のニーズ把握 ・ 前年度の調査結果等を踏まえた交通手段の<u>見直し方針（素案）の作成</u> など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎調査結果等を踏まえた<u>見直し方針の策定</u> など